

平成 28 年度

事業実績報告書

自 平成 28 年 4 月 1 日

至 平成 29 年 3 月 31 日

社会福祉法人大泉旭出学園

旭出調布福祉作業所

## 目次

1. 総括	1
2. 目標の達成状況	1
3. 事業の状況	1
4. 利用者の状況	2
5. 就労移行支援事業	4
6. 就労継続支援B型事業	5
7. 受注作業等の状況	6
8. 行事等の実施状況	7
9. 利用者自治会の状況	7
10. クラブ活動の状況	7
11. 家族連絡会の実施状況	8
12. 会議・委員会の状況	8
13. 苦情解決の取り組み	8
14. 防災対策の状況	9
15. 職員研修の状況	9
16. 見学者の状況	10
17. 実習の状況	10
18. ボランティアの状況	11
19. 地域交流	11
20. 建物設備等による効果	12
21. はにかみやの状況	12
22. ホームページ・広報誌	12

## 1. 総括

平成 28 年度事業計画に基づき円滑な施設運営を行いました。

地域に必要とされる事業所として地域見学会や地域交流会、喫茶はにかみや、花火大会鑑賞会を通して地域の方々に理解を深める取り組みを行うとともに、地域の行事などに積極的に参画いたしました。また、利用者の方が主役になれるよう作業での工夫や利用者自治会、新年会での皆勤賞表彰など一人ひとりが主体的に活動できるよう取り組みました。

## 2. 目標の達成状況

### (1) 地域に必要とされる作業所

さまざまな活動などを通し作業所の理解を深めるよう取り組みました。

- ・京王多摩川駅周辺の定期的なゴミ拾い（就労移行）、公園清掃（就労継続B）などの活動
- ・小学校まち探検、中学生の職場体験、大学生の介護体験
- ・調布市花火大会鑑賞会、地域福祉事業所への食堂貸し出し
- ・地域見学会、地域交流会、マカトン教室など
- ・喫茶はにかみや（子育ての居場所、英語であそぼう）
- ・調布市二次避難所（緊急対策）

### (2) 安定した作業

菓子類の袋詰めや箱折を中心に作業の受注を頂きました。また、施設外就労による工場での仕事や清掃など幅広く仕事を進めました。

平均工賃は 14,791 円と目標に近い工賃となりました。

### (3) グループホームの設置運営

定期的に建築予定地に訪問し障害についての理解を得られるように資料などを配布するとともに、草取りを地域の福祉事業所と協力し実施いたしました。

### (4) 人材の育成

各種研修に参加するとともに研修で得られた知識や情報を職員間で共有できるよう取り組みました。各職員が緊急時対応できるよう救急救命講習は順次受講しました。

## 3. 事業の状況（平成 29 年 3 月 31 日現在）

(人)

事業	開設年度	定員	現員		
			男	女	計
就労移行支援事業	平成 23 年 4 月 1 日	8	3	1	4
就労継続支援B型事業	平成 23 年 4 月 1 日	52	43	13	56
	計	60	46	14	60

#### 4. 利用者の状況（平成29年3月31日現在）

##### (1) 月別利用者数

\*初日の在籍者数（人）

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
就労移行支援事業	6	6	6	5	6	5	4	4	4	4	4	4
就労継続支援B型事業	58	58	58	58	58	58	57	56	56	56	56	56
計	64	64	64	63	64	63	61	60	60	60	60	60

##### (2) 退所者の状況

	男	女	計	主な理由
就労移行支援事業	2	1	2	就職 2 施設変更 1
就労継続支援B型事業	3	1	4	施設変更 3 死亡 1
計	4	2	6	

##### (3) 年齢構成

(人)

		20未満	20~29	30~39	40~49	50~59	60以上	計
就労移行支援事業	男	0	3	0	0	0	0	3
	女	0	1	0	0	0	0	1
就労継続支援B型事業	男	6	17	4	3	10	3	43
	女	1	1	1	5	2	3	13
計		7	22	5	8	12	6	60

(歳)

		最年少	歳年長	平均	備考
就労移行支援事業	男	20	24	21.6	前年度 平均年齢 37.8歳
	女	21	21	21	
就労継続支援B型事業	男	19	65	34	
	女	19	63	45.2	
旭出調布福祉作業所		19	65	37.8	

##### (4) 障害の程度

		愛の手帳（人）					障害程度区分（人）							
		1	2	3	4	なし	否	1	2	3	4	5	6	
就労移行支援事業	男	0	0	0	3	0	2	1	0	0	0	0	0	0
	女	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0
就労継続支援B型事業	男	0	4	23	16	0	20	0	6	11	5	1	0	
	女	0	0	7	6	0	7	0	4	1	0	1	0	
計		0	5	30	25	0	29	1	10	13	5	2	0	

(人)

		身体障害者手帳						他の障害		
		1	2	3	4	5	6	ダウン症	自閉症	てんかん
就労移行支援事業	男	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	女	0	0	0	0	0	0	0	1	0
就労継続支援B型事業	男	2	2	1	0	1	0	2	9	13
	女	0	1	3	0	0	1	2	2	2
計		2	3	4	0	1	1	4	12	17

## (5) 利用期間

(人)

就労移行支援事業	1年未満	1～2年未満	2～3年未満		
	0	3	1		
就労継続支援B型事業	5年未満	5～10年未満	10～15年未満	15～20年未満	20年以上
	22	17	1	2	14

\*東京都からの継続利用者 17名(男性10名・女性7名)

## (6) 実施機関(10区市)

(人)

調布市	24	多摩市	12	狛江市	6	府中市	3
八王子市	4	武蔵野市	1	三鷹市	1	世田谷区	1
稲城市	6	渋谷区	2				

## (7) 利用状況

## ① 就労移行支援事業

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	備考
稼働(日)	21	20	22	21	23	21	20	21	21	19	20	23	計 252
総数(人)	121	117	131	103	121	106	83	83	72	90	68	68	計 1163
利用(率)	72	73	74	61	65	63	51	49	42	59	42	36	平均 57

## ② 就労継続支援B型事業

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	備考
稼働(日)	21	20	22	21	21	21	21	21	21	19	20	23	計 251
総数(人)	1078	1041	1177	1093	1022	1101	1081	1047	1035	941	1008	1101	計 12725
利用(率)	98	100	102	100	93	100	98	95	94	95	96	92	平均 97

## (8) 就職の状況

## ① 平成28年度 就職者数 2名

企業名	内容等	在籍年数	備考
第一生命チャレンジド(株)	清掃	2年3ヶ月	
ゆうせいチャレンジド(株)	軽作業	1年6ヶ月	

② 平成17年度より 就職者数 23名

③ 平成17年度より 離職者数 6名

④ 継続就職者数 17名

## 5. 就労移行支援事業

### (1) 事業総括

就労した利用者は2名。それぞれ支援機関への引継ぎを終えています。1名は都合により何度末にて退所することとなりました。継続の3名は清掃業務を中心に練習をしています。

就労アセスメントを実施しました。(粕江市1名。調布市2名。府中市7名。稲城市1名。)

### (2) 職員状況

(人)

所長(兼務)	1	サービス管理責任者	1	就労支援員	1
生活支援員(兼務)	1	職業指導員	1		

### (3) 事業目標

#### ① 勤める技能の向上

「指示されたことを確実に行う」ことが勤める技術の一つです。指示を理解し確実に作業ができるよう繰り返し訓練を図りました。

#### ② 事業所以外の場所での活動

清掃作業の実践として、調布市市民サービス公社から地域の交流センター「青少年交流館」の建物日常清掃を実施しました。お客様の前で清掃することで、実践力を高めることにつなげています。

#### ③ 職場定着

定期的、あるいは仕事の休日などを利用して、近況報告のため来所してくれる人がいます。また、(株)榮太樓聡本舗様で勤務する方へは同工場にて施設外就労を行っていることもあり、密なアフターフォローを実施しています。

### (4) 就労支援・実績

個別支援計画を作成し、3ヶ月に1回以上、必要な場合には随時の見直しを行ない、就労に向けた支援を実施いたしました。

職場実習については1週間ごと支援計画を見直し課題解決に努めました。

### (5) 実践的な研究や取り組み「有効的な就労支援」

① スキル力を高めたくすべき点で共通していることは、「あいさつ」「報連相」の基本を「いつでも、どこでも、だれとでも」できることが重要であり、あいさつ唱和による発声で、元気な声をだすことを重点的に行いました。会社では、「場面に応じた声量の使い分け」が大事です。小さな声を大きくすることよりも、大きな声を小さくすることの方が容易です。

② 作業日誌を日々作成してもらいます。一日を振り返る、字を書くことが目的となります。罫線を入れてありますが、履歴書と同じ幅に設定しています。

③ 作業方法や指導の均等化を図るため、通常支援マニュアルとは異なる「業務手順書」を作成し作業習得に役立てています。

## 6. 就労継続支援B型事業

### (1) 事業総括

昨年同様に作業を受注することができました。年間の受注売上げは約1,000万円を昨年に続き超えることができました。また、施設外就労による工場での仕事や清掃など幅広く仕事を進めました。

平均工賃は14,791円と目標に近い工賃となりました。

クラブ活動や学習会・自治会など主体的に活動できるよう取り組みました。

### (2) 職員状況

(人)

所長(兼務)	1	サービス管理責任者	1	看護師(兼務)	1
生活支援員	6	職業指導員	7	目標工賃達成指導員	7
事務(兼務)	2				

### (3) 事業目標

#### ① 生産量・生産活動の充実

施設外就労による単価増、受注の確保、滞りない納品を目指し作業に取り組みました。工賃支給の仕組み、作業の取り組みについて、定期的に学習会を実施しました。作業意識が向上し、正確で効率的な作業ができるよう取り組んでいます。

#### ② 健康で安全な社会生活の支援

インフルエンザ流行期には昼食時手洗いうがい指導、咳エチケット呼びかけ、アルコール消毒施行などの支援を行いました。冬の食中毒予防の呼びかけや昼食時手洗い指導を行い作業所内での衛生環境にも留意いたしました。感染症流行の防止に繋がったと考えます。

医務室だよりを発行(年6回)し季節ごとに健康に関する注意喚起を行い、自己の健康管理への意識を高めて頂けるよう取り組んでいます。

#### ③ 一般就労等への移行支援

就労の希望がある方は実践的な施設外就労に参加し働く意欲や技術を高めました。

### (4) 利用者支援

利用者及び家族等の意向を踏まえた個別支援計画を作成し、同意を得たうえで支援を実施いたしました。個別支援計画は6ヶ月に1回以上、必要な場合には随時の見直しを行ない、支援の向上を図りました。個別面談では、親や利用者の高齢化など顕著に見られてきており家庭環境の把握等も兼ねた家庭訪問を実施いたしました。また、必要に応じて支援機関や行政を交え支援の共通認識を得るよういたしました。

毎日のミーティングや毎月の支援会議を活用して、絶えず利用者に関する情報交換を行なうことで、共通認識を持って支援にあたりました。

利用者が作業所で意欲的に生活できるように、毎月1回実施される「利用者自治会」をサポートしました。また、作業所での過ごし方や社会性を学ぶための学習会を開催し、今後の生活を自ら考えられるような取り組みを実施しました。

7. 受注作業等の状況

(1) 売上状況

① 就労継続支援B型事業

(円)

	売上額合計		工賃支払額	
	平成27年度	平成28年度	平成27年度	平成28年度
4月	682,871	470,288	584,828	402,015
5月	657,137	548,063	861,194	447,806
6月	914,508	943,366	808,244	786,628
7月	906,062	954,636	771,029	870,984
8月	936,023	944,156	819,857	835,157
9月	863,474	707,321	747,862	583,248
10月	766,545	530,718	659,689	432,710
11月	1,182,074	1,226,201	1,035,002	1,029,501
12月	1,513,518	1,538,832	1,337,874	1,374,207
1月	935,376	604,879	709,483	388,939
2月	983,940	1,105,404	855,037	971,365
3月	1,195,134	1,455,876	1,538,508	1,773,281
合計	11,536,662	11,029,740	10,728,607	9,895,841

② 就労移行支援事業

(円)

	売上額合計		工賃支払額	
	平成27年度	平成28年度	平成27年度	平成28年度
合計	1,330,527	1,235,086	825,600	430,500

(2) 取引先の状況

(円)

取引先	受注作業	平成27年度	平成28年度
(有) サンコーパッケージ	箱折	135,085	126,600
(株) 榮太樓總本舗	菓子の詰め・折り	7,753,634	7,771,899
榮太樓商事(株)	菓子の詰め	1,555,200	1,631,705
SDM コンサルティング(株)	袋詰め	678,460	
ビーエスロジスティクス(株)	袋詰め等	60,447	
調布市	公園清掃	554,685	554,684
	犬鑑札	42,120	42,120
調布市市民サービス公社	清掃(交)	331,279	331,586
	清掃(下)		172,760
ヤマト運輸(株)他	メール便他	213,903	218,154
銀のさら 東府中店	箸セット	16,921	25,704
銀のさら 狛江店	箸セット		4,158
合計		11,341,734	10,879,370

(3) その他の作業(自主生産内訳)

(円)

作業名	内容	平成27年度	平成28年度
印刷	名刺・パンフレット	240,715	251,916
喫茶	コーヒー・菓子	1,284,740	1,133,540



## (4) 工賃の状況 (平均工賃)

(円)

	就労継続支援B型事業	就労移行支援事業
平成27年度	16,582	8,009
平成28年度	14,791	9,566

## 8. 行事等の実施状況

行事名	実施日	場所	その他
調布市花火大会観賞会	平成28年8月21日	旭出調布福祉作業所	地域 300名
宿泊旅行①	平成28年9月8日～9日	東京ディズニーランド方面	利用者 25名
宿泊旅行②	平成28年10月13日～14日	東京ディズニーランド方面	利用者 24名
調布市福祉まつり	平成28年12月3日	市役所前広場	
新年会	平成29年1月6日	旭出調布福祉作業所	利用者等 100名
地域交流会	平成29年2月25日	旭出調布福祉作業所	地域等 90名

## 9. 利用者自治会の状況

年10回 実施

月	内容
4月	役員あいさつ、行事役員あいさつ、新しい仲間の紹介
5月	作業室入室手順について確認、みんなで考えること(身近な問題や課題について)
6月	作業の取り組みかた、みんなで考えること(身近な問題や課題について)
7月	作業繁忙期時の取り組み方について
9月	作業所ルールの確認、みんなで考えること(集団生活について)
10月	繁忙期に向けての確認、みんなで考えること(9月目標の振り返りなど)
11月	繁忙期に向けての確認、みんなで考えること(10月目標の振り返りなど)
1月	次年度の宿泊旅行先要望、繁忙期の振り返り、みんなで考えること(11月目標の振り返り)
2月	1月目標の振り返り、次年度のクラブ活動について
3月	2月目標振り返り、次年度自治会役員選出

## 10. クラブ活動の状況

クラブ参加者 55名

各 年4回 実施

電車 15名		スポーツ 12名		散歩 12名		カラオケA 10名		カラオケB 9名	
6月	都庁展望台	5月	野球	5月	アンジェ	6月	カラオケボックス	6月	カラオケボックス
9月	多摩動物公園	9月	キックベース	9月	神代植物公園	10月	カラオケボックス	10月	カラオケボックス
11月	昭和記念公園	10月	サッカー	11月	多摩川土手	11月	カラオケボックス	11月	カラオケボックス
2月	ららぽーと	1月	ボーリング	1月	多摩センター	2月	カラオケボックス	2月	カラオケボックス

11. 家族連絡会等の実施状況

年4回実施

月	内 容	出席数
4月	平成27年度事業計画、職員体制、予定 他	27
6月	学習会（社会福祉法人制度・障害者総合支援法）他	11
8月	津久井やまゆり園の事件について 第三者評価 他	18
9月	社会福祉法人大泉旭出学園見学	12
12月	行事 作業状況 他	18

12. 会議・委員会の状況

会議・委員会	開催	内 容 等
リスクマネジメント委員会	4回	作業部会（リスク分析・予防対策）
福祉サービス第三者評価		評価機関 株式会社 福祉規格総合研究所
	9月	家族調査、職員調査、経営層調査
	10月	利用者調査
	11月	訪問調査
	1月	評価結果（ホームページ公開）
経営会議	年11回	予定、支援の状況、検討事項 他
全体会議	年12回	連絡事項、作業状況、検討事項 他
ケース会議	年30回	個別支援計画、作業評定、利用者支援 他
支援係会議	年7回	利用者支援、作業状況、検討事項 他

13. 苦情解決の取り組み

苦情受付	苦情 1件 （実習生）支援方法に対する不快感の申し出
第三者委員相談日	年3回 近況について、日常の相談 他
意見箱	意見 0件

## 14. 防災対策の状況

### (1) 防災訓練

年3回 実施

平成28年5月31日	総合訓練（地震・火災想定・避難）	訓練参加者79名（利用者・職員）
平成28年9月27日	総合訓練（地震・火災想定・避難）	訓練参加者85名（利用者・職員）
平成29年1月19日	総合訓練（地震・火災想定・避難） 調布市主催シェイクアウト訓練参加	訓練参加者59名（利用者・職員）

### (2) 消防点検

平成28年9月23日	特殊消防用設備等 点検	消防署報告
平成29年3月8日	機器点検	

### (3) 救命講習

職員4名が普通救命講習を受講しました。

### (3) その他

- ・災害時の緊急災害時対応を図るため、調布の二次避難所として協定を締結しています。
- ・調布市の防災関係機関意見交換会に出席（平成28年9月30日）

## 15. 職員研修の状況

研修名	主催	内容(テーマ)	人数
旭出グループ 新任職員研修	旭出グループ	旭出グループの新任職員による集合研修	2
旭出グループ 中堅職員研修	旭出グループ	旭出グループの中堅職員による集合研修	2
救急救命講習	東京消防庁	AED使用方法、心肺蘇生など	4
救急救命講習	旭出調布福祉作業所	AED使用方法、心肺蘇生など	5
社会福祉事業従事者 人権研修	東京都福祉保健局	人権についての正しい理解	4
全国知的障害者研究会	日本知的障害者福祉協会	自己実現 働くこと豊かな人生	1
社会福祉施設における 安全衛生労務講習会	三鷹労働基準監督署	労働災害・労務管理	1
運営管理階層別研修	調布市福祉 人材育成センター	管理職としての役割	1
運営管理階層別研修	調布市福祉 人材育成センター	中堅職員としての役割	2
キャリアパスを活かした 人材育成	東京都社会福祉協議会	キャリアパスを含めた人事管理	1
健康づくり調理師研究会	東京都多摩府中保健所	衛生管理	1

就労支援課題別セミナー	東京都障害者職業センター	アセスメントの視点	1
社会福祉法人制度	東京都社会福祉協議会	改正内容等	1
障害者職業生活相談員 認定講習	独立行政法人 高齢・障害・ 求職者支援センター	障害者雇用の支援	1
中堅職員研修	東京都社会福祉協議会	職場内コミュニケーションの円滑化	2
ライフサイクルと心の病	調布市福祉人材 育成センター	乳児期からのライフスタイル	1
職場体験実習	東京都社会福祉協議会	施設体験実習	1
ボランティア コーディネート入門	東京ボランティアセンター	ボランティアコーディネート基礎	1
支援力アップ実践研修	東京ボランティアセンター	相談記録のつけかた	1
てんかん講座	日本てんかん協会	てんかんについて正しい理解	1
対人関係や性について	ちょうふだぞう	対人関係や性について どのような支援がよいのか考える	1
摂食研修会	東京都府中けやきの森学園	摂食・嚥下の基礎知識	1

## 16. 見学者の状況

見学者受入れ総数 42件 208人

福祉関係	16	教育学校	12
利用希望	9	その他	5

## 17. 実習の状況

### (1) 社会福祉援助技術現場実習

依頼先学校名	受け入れ期間	実習期間	受入数
平成28年度実績なし			

### (2) 教員免許取得介護体験

大学名	年間受入回数	年間受入人数
駒澤大学	2	7
明治大学	6	21
工学院大学	2	3
東京女子体育短期大学	1	1
昭和音楽短期大学	1	1
武蔵野大学	1	1
国際基督教大学	1	1

(3) 特別支援学校現場実習

依頼先学校名	年間受入回数	年間受入人数
旭出学園	7	7
府中けやきの森学園	11	11
多摩桜の丘学園	1	1

(4) その他の実習等

依頼先学校名	内容	実習期間	受入数
富士見台小学校	10年目研修	3日間	1
小平第四小学校	10年目研修	3日間	1
三菱東京UFJ銀行	新任研修	2日間	4
調布市立神代中学校	職場体験	5日間	4
調布市立第五中学校	職場体験	5日間	3
東京都社会福祉協議会	施設体験研修	2日間	1
東京慈恵医科大学	福祉体験	5日間	2
調布市作業所等連絡会	施設交換研修	1日間	2
府中けやきの森学園	就業体験	2日間	6
府中けやきの森学園	夏季任意実習	5日間	10

18. ボランティアの状況

参加者	内容	参加形態	年間回数	参加人数	延人数
個人	作業ボランティア	不定期	143	21	180
	行事ボランティア	不定期	3	不定	20

19. 地域交流

○事業所主催の行事

(1) 地域見学会 【平成28年7月25日(月)】

障害をお持ちの地域の小中学高校生等その家族を対象に作業所の見学を行いました。  
夏休みの活動として日帰りで鉄道博物館を見学いたしました。40名参加。

(2) 調布市花火大会観賞会 【平成28年8月21日(日)】

作業所屋上及び食堂・喫茶スペースを開放し模擬店や夜店を開催いたしました。  
地域の方々と花火を鑑賞しました。300人退場。

(3) 地域交流会 【平成29年2月25日(土)】

地域の方と工作活動を行いました。50名参加。

○地域主催の行事

(1) 下石原地域センターふれあいまつり 【平成28年10月19日(水)】

下石原地区のお祭りに参加し、オニオンスープなどの販売及び地域の方と交流を深めました。

(2) 布田地域のつどい 【平成28年10月30日(日)】

調布市布田地区のお祭りに参加し模擬店販売を行いました。  
ホットケーキの販売及び地域の方と交流を深めました。

(3) 調布市福祉まつり 【平成28年12月3日(土)】

調布駅前広場にて調布市福祉まつりに参加しました。  
模擬店でホットケーキ、マフィン、オニオンスープを販売、地域の方と交流を深めました。

## 20. 建物設備等による効果

### (1) 色彩心理効果を考えた室内（平成24年1月より実施）

部屋の使用目的に合わせて基調となる色を定め、色の心理的効果による心や身体に与える影響を期待し、色と空間による支援に取り組んでいます。

落ち着き集中した作業風景や場面ごとの切り替えなど、めりはりのある生活の一助となっています。

### (2) エアシャワーによる支援（平成24年1月より実施）

センサー式のエアシャワーを設置し、作業室に入る前には全員がこの場所を通過するよう促しています。

髪の毛やゴミの防止や衛生管理に対する意識づけになっています。また、自らエアシャワーを通過することで、これから仕事する切り替えにも役立っています。

## 21. はにかみやの状況

パーティメニューを地域のお子様連れのお母様たちの懇親会などに多く利用していただきました。ボランティア講師による幼児向け英語教室「えいごであそぼう」を継続的に開催し地域の方が楽しそうに英語に親しむ子どもたちの声が聞こえました。

## 22. ホームページ・広報誌

### (1) ホームページ

定期的な更新を行いました。

### (2) 広報誌等

医務便りを年3回発行しました。